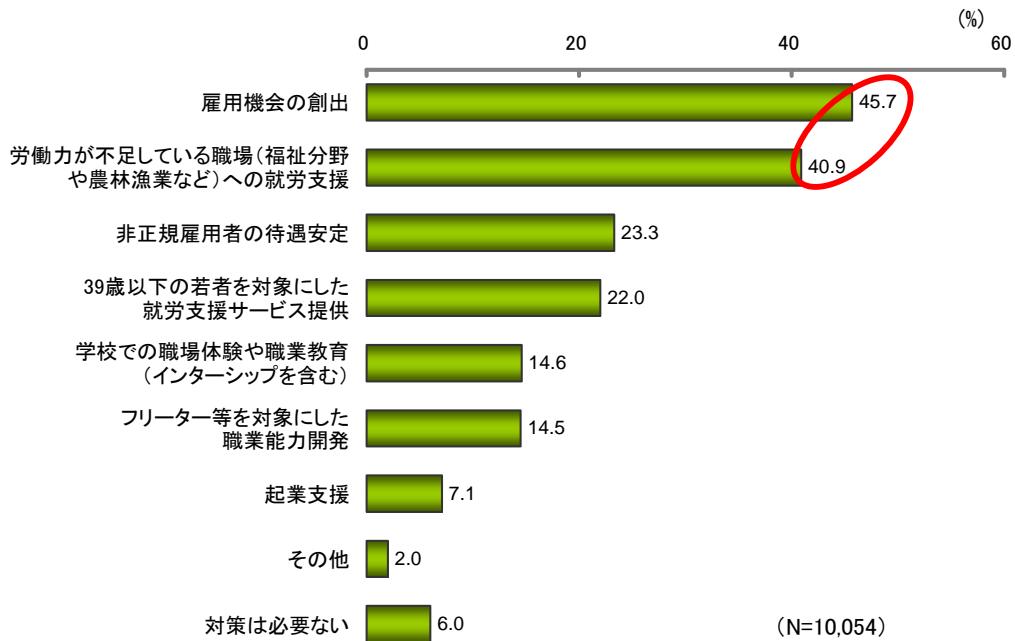


(2)若者の就労・経済的自立

Q21 39歳以下の若者の就労・経済的自立を促すためにはどのような対策を行えばよいと思いますか。次の中からあてはまるものを2つまでお選びください。(2つまで)



39歳以下の若者の就労・経済的自立を促す対策としては、「雇用機会の創出」が45.7%で最も多くあげられ、次いで「労働力が不足している職場（福祉分野や農林漁業など）への就労支援」が40.9%である。

「非正規雇用者の待遇安定」（23.3%）と「39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供」（22.0%）はそれぞれ2割強で、上位2項目との差が大きくなっている。

男女別に上位 5 項目をみても、回答順位に大きな差はみられない（図表 2-2-1）。

回答率をみると、「若者対象の就労支援サービス提供」（男性 19.5%、女性 24.5%）と「非正規雇用者の待遇安定」（同 17.7%、29.0%）は、いずれも男性より女性の回答率の方が高くなっている。

図表 2-2-1 若者の就労・経済的自立：上位 5 項目（男女別）

【男女別】

	N	1位		2位		3位		4位		5位	
男性	5,067	雇用機会の創出	48.9	労働力不足の職場への就労支援	40.5	若者対象の就労支援サービス提供	19.5	非正規雇用者の待遇安定	17.7	学校での職場体験や職業教育	14.3
女性	4,987	雇用機会の創出	42.5	労働力不足の職場への就労支援	41.3	非正規雇用者の待遇安定	29.0	若者対象の就労支援サービス提供	24.5	フリーター等を対象の職業能力開発	15.6

(%)

性・年代別に上位 5 項目をみると、男性ではいずれの年代でも「雇用機会の創出」が第 1 位にあげられ、次いで「労働力が不足している職場への就労支援」が第 2 位となっている（図表 2-2-2）。

一方、女性でも「雇用機会の創出」と「労働力が不足している職場への就労支援」が上位 2 項目を占めているが、その差は拮抗している。

図表 2-2-2 若者の就労・経済的自立：上位 5 項目（性・年代別）

【性／年代別】

	N	1位		2位		3位		4位		5位		
男性	20代	1,716	雇用機会の創出	45.4	労働力が不足している職場への就労支援	37.4	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供	22.1	学校での職場体験や職業教育	18.1	フリーター等を対象にした職業能力開発	17.1
	30代	1,692	雇用機会の創出	50.7	労働力が不足している職場への就労支援	42.3	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供	21.6	非正規雇用者の待遇安定	17.0	学校での職場体験や職業教育	12.0
	40代	1,659	雇用機会の創出	50.7	労働力が不足している職場への就労支援	41.8	非正規雇用者の待遇安定	21.3	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供	14.8	学校での職場体験や職業教育	12.8
女性	20代	1,700	労働力が不足している職場への就労支援	40.1	雇用機会の創出	39.7	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供	29.5	非正規雇用者の待遇安定	23.8	フリーター等を対象にした職業能力開発	20.5
	30代	1,659	雇用機会の創出	42.7	労働力が不足している職場への就労支援	39.4	非正規雇用者の待遇安定	32.1	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供	26.6	学校での職場体験や職業教育	14.0
	40代	1,628	雇用機会の創出	45.1	労働力が不足している職場への就労支援	44.4	非正規雇用者の待遇安定	31.3	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供	17.1	学校での職場体験や職業教育	14.4

(%)

性・就労状況別にみると、男性ではいずれの就労状況でも「雇用機会の創出」が第1位にあげられている（図表2-2-3）。また、男性の非正規従業員では「非正規雇用の待遇安定」（37.6%）が、無職では「39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供」（29.8%）が、それぞれ第2位である。

一方、女性でも、非正規従業員では「非正規雇用の待遇安定」（40.2%）が「雇用機会の創出」（40.9%）とほぼ同率で第2位にあげられている。また、女性の正規従業員と自営業等の有職者では「労働力が不足している職場への就労支援」が第1位となっている。

図表2-2-3 若者の就労・経済的自立：上位5項目（性・就労状況別）

【性／就労状況別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
男性	正規従業員	3,718	雇用機会の創出 48.4	労働力が不足している職場への就労支援 44.5	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 18.9	学校での職場体験や職業教育 15.6	非正規雇用の待遇安定 14.5
	非正規従業員	415	雇用機会の創出 48.9	非正規雇用の待遇安定 37.6	労働力が不足している職場への就労支援 27.2	フリーター等を対象にした職業能力開発 22.9	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 19.8
	自営業等	474	雇用機会の創出 47.3	労働力が不足している職場への就労支援 33.1	非正規雇用の待遇安定 21.5	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 17.7	起業支援 17.3
	学生	252	雇用機会の創出 59.1	労働力が不足している職場への就労支援 31.7	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 23.8	学校での職場体験や職業教育 23.4	フリーター等を対象にした職業能力開発 19.0
	無職	208	雇用機会の創出 49.5	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 29.8	非正規雇用の待遇安定 28.4	労働力が不足している職場への就労支援 23.1	フリーター等を対象にした職業能力開発 22.1
女性	正規従業員	1,136	労働力が不足している職場への就労支援 45.8	雇用機会の創出 45.2	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 22.8	非正規雇用の待遇安定 21.2	学校での職場体験や職業教育 15.7
	非正規従業員	1,417	雇用機会の創出 40.9	非正規雇用の待遇安定 40.2	労働力が不足している職場への就労支援 38.1	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 22.9	フリーター等を対象にした職業能力開発 15.1
	自営業等	266	労働力が不足している職場への就労支援 46.2	雇用機会の創出 42.1	非正規雇用の待遇安定 23.3	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 18.0	フリーター等を対象にした職業能力開発 15.8
	学生	181	雇用機会の創出 48.1	労働力が不足している職場への就労支援 34.8	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 27.6	学校での職場体験や職業教育 25.4	フリーター等を対象にした職業能力開発 22.7
	無職	1,987	雇用機会の創出 41.6	労働力が不足している職場への就労支援 40.9	非正規雇用の待遇安定 27.4	39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供 27.1	学校での職場体験や職業教育 16.3

(%)